

令和7年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 文章を根拠にして、自分の考えを述べるのが難しい。 正確な表記で文章を記述することが難しい。 漢字の習得や活用が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の中の重要な語や文を考え、選び出すことのできる力。 言葉の意味を理解する力、正しく表現する力。 音と意味を覚え、正しい書き順で表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の中で重要な語や文には、線を引かせ、考えやすくする。 音読など、継続的に言語活動を充実させるとともに、授業での対話の場を設ける。 練習ドリルや学習アプリを使用して、繰り返し書いたり読んだりさせる。 小テストを行い、定着度を定期的に確認する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 正確に計算し、答えを求めることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算の意味と方法について考察する力。 基礎的な計算技能。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体物や半具体物の操作を通して、数や式の意味を理解できるようにする。 朝学習や毎回の算数の授業で、基礎的な計算問題に取り組む機会を継続して設定する。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> 次時の学習準備を授業前にすることが難しい。 自分の考えや思いをうまく伝えられずに気持ちの行き違いが生じやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって行動する力。 相手意識をもって話をする力。 	<ul style="list-style-type: none"> 講師と連携し、授業時間を含めて時間への意識をもたせる。また、休み時間に声を掛け、少しずつ準備への意識を育てる。 道徳などの教科を通して、相手の気持ちを考え、他者を尊重できるような機会を増やす。また、自分の考えや気持ちを表現するための方法を学ぶ場を設定する。